

パラナ州の中学オンライン授業で高木在クリチバ総領事が講義

コロナ禍で通常の学校授業が難しい中でクリチバ市教育局はオンライン授業の強化に取り組んでいます。今般、中等教育の授業用に日伯外交をテーマとした45分間の講座が配信されました。

アナリネ・マノソ教諭による日本事情と日伯両国の在外公館の役割についての授業の中に高木総領事が35分のあたりから登場して総領事館の活動や日伯間の様々な協力などについて説明しています。

この講座の狙いは「公民意識と市民アイデンティティーの育成」や「外交の実践的学習を通じた持続可能な開発目標（SDGs）への貢献」とされ、日本など多くの国からの移民や各国との貿易・投資関係で成り立っているパラナの実態を踏まえた人材育成が具体的教育目標の一つになっているためだということです。

日本事情紹介ではスーパーマリオのキャラクター開発秘話や東京オリンピックが被災地復興やリサイクルにも配慮して運営されることなどブラジルの中学生にも親しんでもらえるような内容があり、高木総領事からは、様々な外交活動や最近の日伯協力の具体例などについて説明しました。

この動画はパラナ州の3つのテレビ局の教育番組で放送されるほか、YouTubeの「クリチバ教育TV」（Canal TV Escola Curitiba）で視聴できます（“Embaixadores do Futuro – Brasil e Japão”で検索）。



Consulado Geral do Japão
em Curitiba



「日伯外交講座の動画から」